

## 市立奈良病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床試験を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	第8回尿路結石症全国疫学調査：総数調査
当院の研究責任者	所 属：泌尿器科 責任者：小橋 美貴子
他の研究機関および各施設の研究責任者	研究代表施設：金沢医科大学（日本尿路結石症学会事務局） 研究代表者：金沢医科大学 泌尿器科学 教授 宮澤 克人
本研究の目的	日本における尿路結石症の疫学調査は1955年から約10年ごとに過去7回実施されています。2005年の疫学調査までは、尿路結石の発生率は年々増加していましたが、2015年に実施された第7回疫学調査では増加傾向が横ばいとなっていることが報告されています。前回の調査から10年を経過し、2025年に全国で137施設が共同で第8回尿路結石症全国疫学調査を行い、この10年間の尿路結石症の発生率の変化を観察することを目的とします。
調査データの該当期間	対象期間：2025年1月～2025年12月に当院で尿路結石症と診断された方 研究期間：研究機関の長の許可日～2027年12月31日
本研究の対象及び方法（使用する試料等）	2025年1月～2025年12月に当院で尿路結石症と診断された方 データは診療録より性別、年代（10歳区切り）、部位別、結石既往歴（初発/再発）を収集する。
試料・情報の他の機関への提供	本研究は多施設共同研究であるため、データセンター（金沢医科大学泌尿器科学医局（日本尿路結石症学会事務局））へのデータの提供は、電子的配信により送付され、研究責任者が保管・管理します。対応表は、当機関研究責任者が保管・管理します
個人情報の取り扱い	本研究で収集する研究対象者の個人情報を含むデータは、電子カルテから情報を収集する際に氏名・住所等の個人情報を削除して、研究用の識別コードを付与し、研究対象者を識別するための表を作成する。研究対象者を識別するための表は自機関で個人情報管理責任者が厳重に保管する。情報の受渡しについては匿名化された情報のみを取り扱う。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	T E L：0742-24-1251 担当者：泌尿器科 小橋 美貴子
備 考	